

令和4年度

つくばみらい市認知症初期集中支援チーム検討委員会
議事録

つくばみらい市認知症初期集中支援チーム検討委員会

■日 時 令和5年2月21日（火）午後7時から午後8時

■場 所 つくばみらい市役所 伊奈庁舎3階 会議室

■出席者 【委 員】

江湖山委員、飯島委員、宮本委員、市毛委員

【認知症初期集中支援チーム】

堤精神保健福祉士、小神野社会福祉士、阿部保健師、
土井保健師

【事務局】

介護福祉課八木課長、嶋田課長補佐、原田係長、浅香
社会福祉協議会浅川局長、伊藤課長

- 次 第
1. 開会
 2. 会長および副会長の選出
 3. 会長あいさつ
 4. 議事
 - （1）認知症初期集中支援チーム活動報告
 - （2）その他
 5. 閉会

1～3 省略

4（１）認知症初期集中支援チーム活動報告

＜事務局より資料１に基づき説明＞

＜初期集中支援チーム（以下、支援チーム）より資料２に基づき説明＞

- 会 長 ご意見、ご質問はありますか。
- 会 長 ６か月という短い期間でタイムリーに対応していただき、改めて認知症初期集中支援チームはすごいなと感じた。資料２の９ページ下段のチラシを活用し普及啓発を行った取組も良いと思うが、チラシの配布先を居宅介護支援事業所だけに絞った理由があれば教えてほしい。医療機関にも配布すると主治医にも活動内容を把握してもらえてよいのではないか。
- 支援チーム 市内の全ての居宅介護支援事業所に配布したため資料内には居宅介護支援事業所のみ記載したが、医療機関にも一部配布している。

（２）その他

＜事務局より資料３に基づいて説明＞

- 会 長 ご意見、ご質問はありますか。
- 委 員 認知症の方が一人で受診されることもあるが、ご本人だけだと病識がない方もいて何が大変なのか状況がわからないことも多い。物忘れ外来を受診する時は家族も付き添ってきていただけるとよいことを周知していきたい。
- 会 長 家族が遠方だったり難しい状況もあるが、家族と話せる時は受診日に一緒にきてもらうよう伝えるなどサポートをしていくと更によい。
- 委 員 かるがもカフェで行った「救急車の呼び方」講話について教えてほしい。

- 支援チーム 当初、救急隊員の方に話してもらう予定だったが、緊急の用事のため救急隊員作成の資料を基に支援チーム員が代理で行った。救急隊員と連携が必要なこともあるため、勉強会などの機会がある時には情報共有を行っていききたい。
- 委 員 かるがもカフェの利用者から「かるがもカフェに行くとホッと安心できる」という感想を聞いた。認知症のことを知ってくれている方が一緒だと普段できない遠出もしやすいと思う。
- また、認知症ＳＯＳネットワークは登録しておく、何かあった時にスムーズに警察が捜索を開始してくれるため良いシステムだと思う。
- 会 長 認知症ＳＯＳネットワークについては、ヘルパーさんや介護事業所にも周知しておく、気にかけて見てくれるのではないかな。
- 事 務 局 デイサービスの送迎の途中に心配な方がいると連絡をいただくこともあるため、居宅介護支援事業所だけではなく他の介護事業所にも広く周知したいと考えている。まだ登録いただいていない介護事業所には今後、依頼したいと考えている。
- 委 員 初期集中支援チームの発表の中で、警察からの相談件数が増えているということだったが、普段どのように警察と連携をしているか。
- 支援チーム 何回も行方不明になっている方については、警察・ケアマネージャー・サービス事業所・地域包括支援センターで普段の支援内容について共有し、何かあった際には協力してほしい旨を伝えている。
- 会 長 ほかになければ、これで今日の議事は全て終了いたしました。

5 閉会（省略）